

能登の先端「能登SDGsラボ」の挑戦！ 「知」と「業」をマッチングさせ地域産業の魅力を向上



<プロジェクト概要>

2018年10月、人材育成事業に取り組んでいる金沢大学能登学舎内に「能登SDGsラボ」を開設しました。本市の基幹産業である農林水産業において、持続可能な取組みを推進することを目標としています。

金沢大学の研究成果である「知」を活用した新たな地域資源の発掘と、地域経済の活性化を担う新たな「業」のマッチングを促進し、一次産品等の付加価値向上や新商品の開発、既存商品の魅力を引き出します。

経済の発展（経済面）、産業及びそれを支える後継者の育成（社会面）、本市の豊かな自然を持続可能な形で保全する（環境面）という経済・社会・環境の三側面を好循環させ、強靱（レジリエント）な地域循環共生圏を構築します。

「能登SDGsラボ」が、「知」と「経済」においてハブ機能を果たすことで、地域の資源を活用した「業」に結び付け、産業の魅力向上につなげます。

【プロジェクトに関するお問合せ】

連絡先：珠洲市役所 企画財政課

電話番号：0768-82-7716 E-mail：kizai@city.suzu.lg.jp